
**CIRP 2014(国際生産加工アカデミー)にて
「熱間圧延における材質予測、エネルギー消費量予測、設定計算の連成による
最適操業の実現」を発表**

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:町田 精孝)は、CIRP(Collège International pour la Recherche en Productique) 2014(国際生産加工アカデミー第64回年次総会)において、「熱間圧延における材質予測、エネルギー消費量予測、設定計算の連成による最適操業の実現」を発表しました。

生産技術分野における世界有数の国際組織である CIRP2014 第64回年次総会は、2014年8月23日から30日までフランス・ナントで開催され、36の国・地域から、大学・研究機関の研究者を中心に約500名が集い、基調講演を含む約160件の口頭発表が行われました。

TMEIC が発表した「Process optimization for the manufacturing of sheets with estimated balance between product quality and energy consumption (熱間圧延における材質予測、エネルギー消費量予測、設定計算の連成による最適操業の実現)」は、熱間圧延において、所望の圧延スケジュールを達成する設定計算機能を用いて、圧延後の材質および圧延ラインで消費されるエネルギーを予測して、操業条件が与える影響を考察したものです。

CIRP 総会での発表は、CIRP が発行している年間論文誌である『CIRP Annals』に採択された論文のみ許可されるものであり、今回の塑性加工の技術委員会では15件が報告されましたが、企業による報告は TMEIC 一社のみです。これは、塑性加工分野における TMEIC の世界トップクラスの技術力と先進性を示すものです。世界で評価される技術をもとに、今後とも優れた製品・サービスを提供してまいります。

CIRP について

- ・生産技術分野における世界有数の国際組織
- ・1951年設立で、日本では1963年に国内委員会が発足
- ・部会構成:切削加工、設計、塑性加工、機械加工など10の技術委員会から構成
- ・会員資格:CIRPは正会員(Fellows)、副会員(Associate Members)などから構成。正会員の数は、各国で15名以内および全世界で175名以内に制限されており、論文投稿には会員の著者連名または推薦が必要

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 事業開発・広報部

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4645 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。